

第 38 回  
建築板金業次世代研究会 in 埼玉  
開催要綱

*Challenge to Change* ～信念が人を変える～

平成 30 年 9 月 8 日 (土) ・ 9 日 (日)

埼玉県川越市

「川越プリンスホテル」

# 第38回建築板金業次世代研究会 in 埼玉

## － 開催要綱 －

### 目次

1. 目的 .....	1
2. 開催日時 .....	1
3. 会場 .....	1
4. 主催及び運営並びに協力 .....	1
5. 研究会の概要（当日のスケジュール） .....	1
6. 参加申し込みの方法等 .....	1
7. 参加費 .....	2
8. 服装及び持ち物 .....	2
9. お問い合わせ先 .....	2
10. 不可抗力による開催の中止・短縮及び管理責任 .....	2
11. 宿泊 .....	2
12. 予定表 .....	3～4
13. 講師プロフィール（順不同） .....	5～6
14. 参加者の心得 .....	7

# 第 38 回建築板金業次世代研究会 in 埼玉

## － 開 催 要 綱 －

### 1. 目的

本事業は建築業界喫緊の課題と中小企業の事業経営の継承問題について更に深く調査・研究し、異業種交流も含めた参加者を募り事業を継承するものである。

建築板金技術の継承は、日本独特の技術「匠」の世界そのものを事業経営とともに行うものであるが、当該事業は次の二つの観点から調査・研究を行う。

#### ①開発・研究・・・環境問題、品質・安全問題、新素材への対応

これらの調査。研究から消費者への安全・安心とコスト低減を推進し、消費者利益の擁護と増進を目指す。

#### ②次世代経営者の人材育成・・・上記①の調査・研究を踏まえ、素材メーカーや住宅メーカー等と同一次元で建築関係業界の次世代継承問題の解決を図るとともに、異業種を含めた研修・研究討論会の場を提供し、今後の中小（零細）企業の経営基盤の強化と、活力ある若手経営者を育成し、日本の産業基盤（底辺）の充実を図ることで社会の安定と消費者の「住」への安心を構築していく。

### 2. 開催日時

平成 30 年 9 月 8 日（土）13 時 00 分 から（受付：12 時 00 分～12 時 50 分）

平成 30 年 9 月 9 日（日）12 時 30 分まで

### 3. 会場

〒350-0043

埼玉県川越市新富町 1-22

「川越プリンスホテル」 TEL:049-227-1111 FAX:049-227-1110

<http://www.princehotels.co.jp/kawagoe/>

### 4. 主催及び運営並びに協力

◇主催：一般社団法人日本建築板金協会

◇運営：一般社団法人日本建築板金協会青年部

◇協力：関東甲信越板金工業組合協議会青年部・埼玉県板金工業組合青年部

### 5. 研究会の概要（スケジュール）

※3～4 ページをご参照下さい。

### 6. 参加申し込みの方法等

1) 別添の『参加申込書』に必要事項をご記入の上、日板協事務局宛にお申し込み下さい。

FAX:03-3456-2781 メール:zenban-g@zenban.jp

2) 参加申し込みの期限は以下の通りです。

**8月9日（木）17時まで**

## 7. 参加費

- 1) お一人様 **【20,000円・税込】**（懇親会含む）を **8月9日（木）**までに下記の口座にお振り込み願います。

金融機関	りそな銀行	麻布支店
口座番号	（普）	1715495
口座名義	一般社団法人日本建築板金協会	

### **【重要】宿泊は各自の手配となり、参加費に宿泊費は含まれません。**

- 2) 振込み手数料はご負担ください。
- 3) 8月9日（木）17時以降の参加取り消しについては、参加費の全額をご負担いただくことになりますので、予めご了承ください。
- 4) 駐車場のご利用は、各自ホテルにお問い合わせ下さい。

## 8. 服装及び持ち物

クールビズ（上着持参・ノーネクタイ）バッジ着用、筆記用具、名刺 ほか

※青年部バッジは当日、受付にて販売しております。

## 9. お問い合わせ先

一般社団法人日本建築板金協会事務局

TEL:03-3453-7698

FAX:03-3456-2781

メール:zenban-g@zenban.jp

## 10. 不可抗力による開催の中止・短縮及び管理責任

地震・台風・火災等の天災、感染症、テロ、諸官庁からの指示・命令、その他不可抗力により開催が困難となった場合は、主催者の判断により開催の中止または短縮を行うことがあります。

- ①開催日前々日以前に開催中止となった場合は、弁済すべき必要経費を差し引いた参加費の残額を返金します。
- ②開催中に発生した不可抗力による開催中止もしくは短縮については、原則として参加費は返金しません。
- ③開催中止・短縮のために参加者が要した費用（交通費・宿泊費・荷物発送費等）については補償しません。
- ④天災、事故、盗難、その他不可抗力により人身や物品に対する傷害・損害が生じても主催者はその責任を負いません。事前に保険等に加入するなどリスクに対しての必要な措置をとって下さい。

## 11. 宿泊

宿泊は参加者の各自手配となります。

宿泊は日板協では承っておりません。

## 12. 予定表

第1日目【9月8日(土)】※スケジュールや内容等に変更が生じることもあります。

時間	次第	担当者等
12:00	展示会場オープン	
12:00 (50分) 12:50	受付  【3階・会場前】	一般社団法人日本建築板金協会（日板協） 青年部役員 関東甲信越板金工業組合協議会青年部
13:00  (40分)  13:40	開会式 開会の辞  主催者挨拶 1.日板協会長 2.日板協理事（青年部担当） 3.日板協理事・青年部部长  オリエンテーション  【3階・ダイヤモンド・エメラルド】	青年部副部長 石井 邦彦（司会） 青年部副部長 辻 麗司  石本 惣治 小野寺 俊一 村田 豊  青年部監事 溝口 隆之
30分	休憩【展示会場見学】 など	
14:10 (40分) 14:50	『素晴らしき哉、NYAC!!』 ～今から描ける建築技術の部～ 【3階・ダイヤモンド・エメラルド】	日板協/全板連青年部 副部長 有賀 隆一 國松 慶誇
30分	休憩【展示場見学など】	
15:20 (100分) 17:00	講演 『次世代を担う変革戦略』 ～自分自身に必要な7つの要素～ 【3階・ダイヤモンド・エメラルド】	講師 株式会社マーヴェラスラボ 代表取締役 人財育成家、慈善活動家 加藤 秀視 氏
17:00 (10分) 17:10	オリエンテーション 【3階・ダイヤモンド・エメラルド】	青年部幹事 檜木 登志晴
50分	チェックインなど	
18:00 (120分) 20:00	「創」（懇親会） 【3階・エメラルド・サファイア】	青年部副部長 有賀 隆一 埼玉県板金工業組合青年部

第2日目【9月9日（日）】※スケジュールや内容等に変更が生じることもあります。

時間	次第	担当者等
6:45	朝食・チェックアウト	(各自適宜)
8:30 (10分) 8:40	オリエンテーション 【3階・ダイヤモンド・エメラルド】	青年部幹事 萩原 武史
8:40 (70分) 9:50	地元講演 『～挑戦する力～』 【3階・ダイヤモンド・エメラルド】	講師 第39代WBA世界スーパーフェザー級王者 内山 高志 氏
20分	休憩（展示場見学など）	
10:10 ～ 11:00 10分(休憩) 11:10 ～ 11:50	・講演を聴いてどう考えるか ※年代別にディスカッションし発表  ・発表を踏まえて再ディスカッション ・「未来への手紙」及びアンケート 【3階・ダイヤモンド・エメラルド】	青年部監事 中田 英一
10分	休憩	
12:00  (30分)  12:30	閉会式  *主催者挨拶 1. 日板協会長 2. 日板協理事(関東甲信越ブロック会長) (埼玉県板金工業組合理事長) 3. 日板協理事・青年部部长 *講評 日板協理事(青年部担当) お知らせ *第41回全国建築板金競技大会 *第39回建築板金業次世代研究会 in 長崎  *閉会の辞  【3階・ダイヤモンド・エメラルド】	青年部副部長 加藤 丈晴 (司会)  石本 惣治 山田 上 村田 豊  小野寺 俊一 日板協青年部役員 青年部副部長 森川 享英 青年部監事 中田 英一  青年部副部長 國松 慶誇
12:30	解散	ホテルでの解散となり、昼食の用意は ございません

### 13. 講師プロフィール

<講演日時> 9月8日(土) 14:10~14:50

【講師】

- ・有賀 隆一 日板協/全板連青年部 副部長
- ・國松 慶誇 日板協/全板連青年部 副部長

【講演テーマ】

『素晴らしき哉、NYAC!! ~今から描ける建築技術の部~』

【講演内容】

毎年2月に行われている全国建築板金競技大会。今回はこの競技大会で行われる2種の競技の内、全国的に技能競技の部(以下ZIC)に比べ、まだ参加者数の少ない建築技術の部(以下NYAC)に焦点をあて、参加者の皆さんにNYACがどのような競技で、どのように描いていくのかを知って頂くために講演を企画致しました。実際にこの講演時間内にA4用紙に屋根の一部分を全員で描いてNYACのさわりを体験していただきます。

<講演日時> 9月8日(土) 15:20~17:00

【講師】

- ・加藤 秀視氏 株式会社マーヴェラスラボ 代表取締役、人財育成家、慈善活動家

【プロフィール】

非行少年少女の更生活動から始まり、これまで人財育成歴は20年。のべ5万人以上の指導実績を持つ。

営業マン・アーティスト・ビジネスリーダー・経営者・アスリートなど、あらゆるジャンル・業界で多くのリーダーを育て、社会に輩出してきた「人を育てるプロ」。

人の能力を最大限に引き出す型破りな育成手法により、業界・職種を問わず、あらゆる人と組織に変革をもたらすことを可能としている。

「無名のアスリートを世界大会金メダル獲得、オリンピック出場に導く」「中小企業を100億円企業に育てる」「少年院に出入りする非行少年少女・親子1000人以上の問題解決を行う」

「数多くの企業や経営者を成功に導く」など、多方面で実績を残し、各界からの信頼も厚い。その功績が認められ、文部科学省の奨励を受けるなど国から数々の表彰を受賞。

少年更生の様子は、フジテレビ『スーパーニュース』やテレビ朝日『スーパーJチャンネル』など、数多くのテレビ番組で特集を組まれ、人気シリーズとなった。再犯率は、業界では異例のわずか1%未満。

トークライブでは自らのどん底の経験をもとに「人はいつからでも変わる!」というメッセージを伝える。

口コミの広がりから講演依頼が絶えず、全国で年間1万人以上に対し講演を行なっている。

【講演テーマ】

『次世代を担う変革戦略』

~自分自身に必要な7つの要素~

【講演内容】

講演のテーマを「次世代を担う変革戦略」と題し、変革を実現する上で念頭に置くべき7つの要素となる「歴史論」「人間論」「集団論」「組織論」「技術論」「戦略論」「予測論」各々に焦点を当てお話しいたします。当日の講演では1つでも多くの要素を学び、持ち帰っていただければ幸いです。

<講演日時> 9月9日(日) 8:40~9:50

【講師】

・内山 高志氏 第39代WBA世界スーパーフェザー級王者

【プロフィール】

内山 高志(うちやま たかし) 1979年11月10日生まれ、埼玉県春日部市出身の元プロボクサー。第35代OPBF東洋太平洋スーパーフェザー級王者。元WBA世界スーパーフェザー級スーパー王者。その戦いぶりから「ノックアウト・ダイナマイト」の異名を持ち、かつては歴代世界戦KO率日本No.1のボクサーだった。ワタナベボクシングジム所属。入場曲はThree 6 Mafiaの「It's A Fight」。日本におけるボクシング世界王者として、歴代3位となる11回連続防衛の記録を保持した。引退後は、現役時代の経験を生かし様々な分野で活動している。出身の埼玉県春日部市より、「かすかべ親善大使」に委嘱され、母校の埼玉県春日部市立内牧小学校から「ようこそ先輩!」集会に招かれ、624人の全校児童を前に練習の苦しさ、それを耐えた先にある楽しいことやうれしいこと、継続することの大事さを語る。春日部市は2012年度から内山を題材にした道徳の授業を始めており、目標を立てても最後までやり遂げることが苦手な子が多く、「夢をあきらめず、努力すること」の大切さを学ばせている。

【講演テーマ】

『~挑戦する力~』

【講演内容】

埼玉県板金工業組合青年部では、次世代研究会テーマ Challenge to change~信念が人を変える~を実現するために、WBAスーパーフェザー級王者内山高志氏をお迎えし、現役時代の様々な体験をもとに講演頂きます。

○後援者、スポンサーとの付き合い方 (大人の所作の大切さ)

○努力をあきらめないこと (信念をもち継続することの重要性)

○精神的強さの維持 (どのようにモチベーションを維持するのか、挑戦する力)

○食生活トレーニング (元気な体の大切さ)

ご参加頂いた皆様には、講演の学びを実践して頂き、今後のビジネス、プライベートをより良いものにして頂きたいと考えております。



## 14. 参加者の心得

### 建築板金業次世代研究会 参加者の心得

一般社団法人日本建築板金協会

建築板金業次世代研究会に参加にあたり、基本的な心得を次のとおり定める。

期間中は会場内、宿泊室及びこれらに付随する施設内においては団体の秩序と敬愛をモットーとし、互いに協力し合い、研究会にふさわしい環境作りを心掛けること。

また服装、言葉遣いなどに注意し、風紀を乱さぬよう十分に留意し、品位を保ち、誇りある社会の一員として、自覚ある行動を取るよう心掛けること。

#### <注意事項>

1. 研究会のスケジュールを厳守すること
2. 施設・備品その他の公共物の破損もしくはこれらの紛失をしないこと
3. 研究会中の指定場所以外での喫煙はしないこと
4. 暴飲暴食を慎み、十分に休養や睡眠をとること。またアルコール類は良識をもった時間において、他人に迷惑をかけない程度の量に加減すること
5. 夜間は必要以上の大声や雑音を避け、他人の迷惑となる行為を慎むこと
6. 非常口の位置や避難用具を確認し、緊急の場合の心構えをしておくこと
7. 期間中は主催者の指示に従うこと。また不明な点があれば主催者またはホテルに申し出ること
8. 各部屋で使用した冷蔵庫、電話等の支払いは各人で精算すること

#### 《特に留意する事項》

9. 来賓・講師・主催者などが話をする時は、相手に顔を向け、静聴すること（懇親会時も同様）
10. ビデオカメラやスマートフォンなどによる動画撮影や録音、それらデータの各種ウェブサイトへの投稿や掲載は肖像権侵害など、法律違反となる場合があります  
講演やディスカッションの最中は携帯電話の電源はOFFにすること
11. 飲酒後の車両の運転は法律違反となり、同乗者も厳しく罰せられます  
特に懇親会後は留意し、絶対に運転しないで下さい
12. 公式記録のため、ご来場の方々のお顔等が撮影され、使用される場合があることを予めご了承ください。

以上